

整理番号	研究-12
------	-------

研究テーマ概要

研究開発プログラム	航空安全技術の研究開発プログラム		
研究開発計画	滞空型無人機技術の研究開発		
研究課題名	宇宙航空連携ミッションに関する研究	研究期間	2年間
		上限資金	200万円 (100万円/年)
		研究形態	共同研究
(1)位置づけ			
<p>JAXA航空本部では、滞空型無人航空機システムの実現に必要な技術の研究開発を計画している。滞空型無人航空機システムが実現すれば、我が国の任意の陸域/海域の上空15~20kmに留まって常続的な監視・観測/通信中継ミッションが可能となる。これは衛星のミッション能力を補完・補強するものであり、両者の連携により防災や地球環境問題等、我が国が直面する社会課題の解決に貢献することが期待される。</p>			
(2)目的			
<p>本研究は、目指すべき滞空型無人航空機システムと、その利用の姿について多角的かつ専門的な知見を得るために実施するものである。 滞空型無人航空機システムのミッション技術について多角的かつ専門的な知見を得ること、特に、衛星(またはそのミッション技術)との連携/融合により新たに実現されるミッション能力と利用分野について可能性を探ることを目的とする。</p>			
(3)動向・解決すべき課題・問題点の所在			
<p>滞空型無人航空機システムは衛星のミッション能力を補完・補強するポテンシャルを有する。しかし、単純な置き換えや組合せでは、ミッション能力の飛躍的向上や新しい利用分野への発展には繋がりにくい。両者が密接に連携/融合した形で初めて実現されるようなミッションの研究が必要である。</p>			
(4)期待する成果			
<p>滞空型無人航空機システムと衛星(またはそのミッション技術)の連携/融合による新たなミッション及びシステム(オブ・システムズ)コンセプトの提案</p>			
(5)JAXAが提供できる事項			
<p>宇宙システム、航空システムに関する基礎的な技術情報</p>			